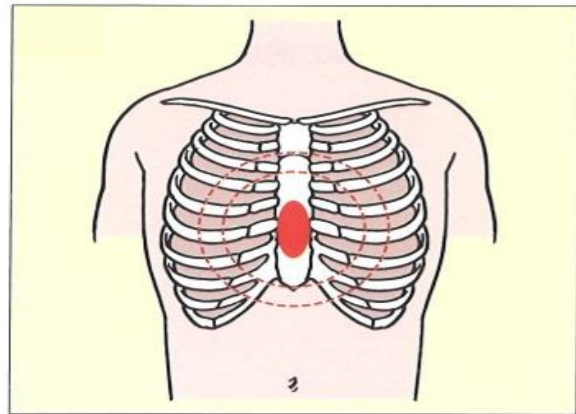


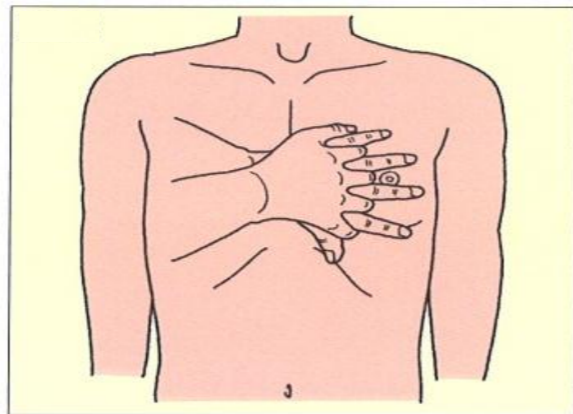
胸骨圧迫の注意点！

深さは約5cm【小児は胸の厚さの1/3】

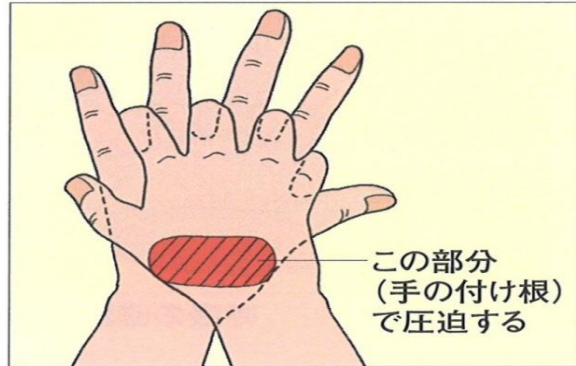
リズム→100回～120回/分【小児も同じ】



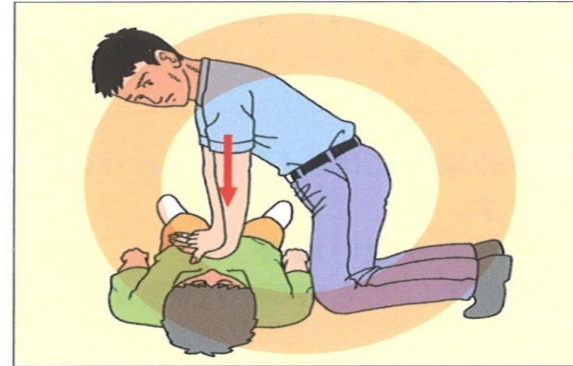
胸骨圧迫部位



両手の置き方



両手の組み方と力を加える部位



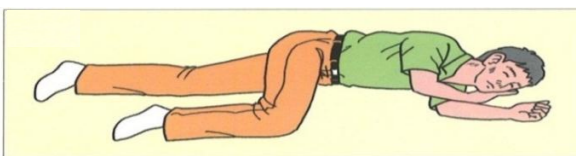
垂直に圧迫する



斜めに圧迫しない



肘を曲げて圧迫しない



回復体位

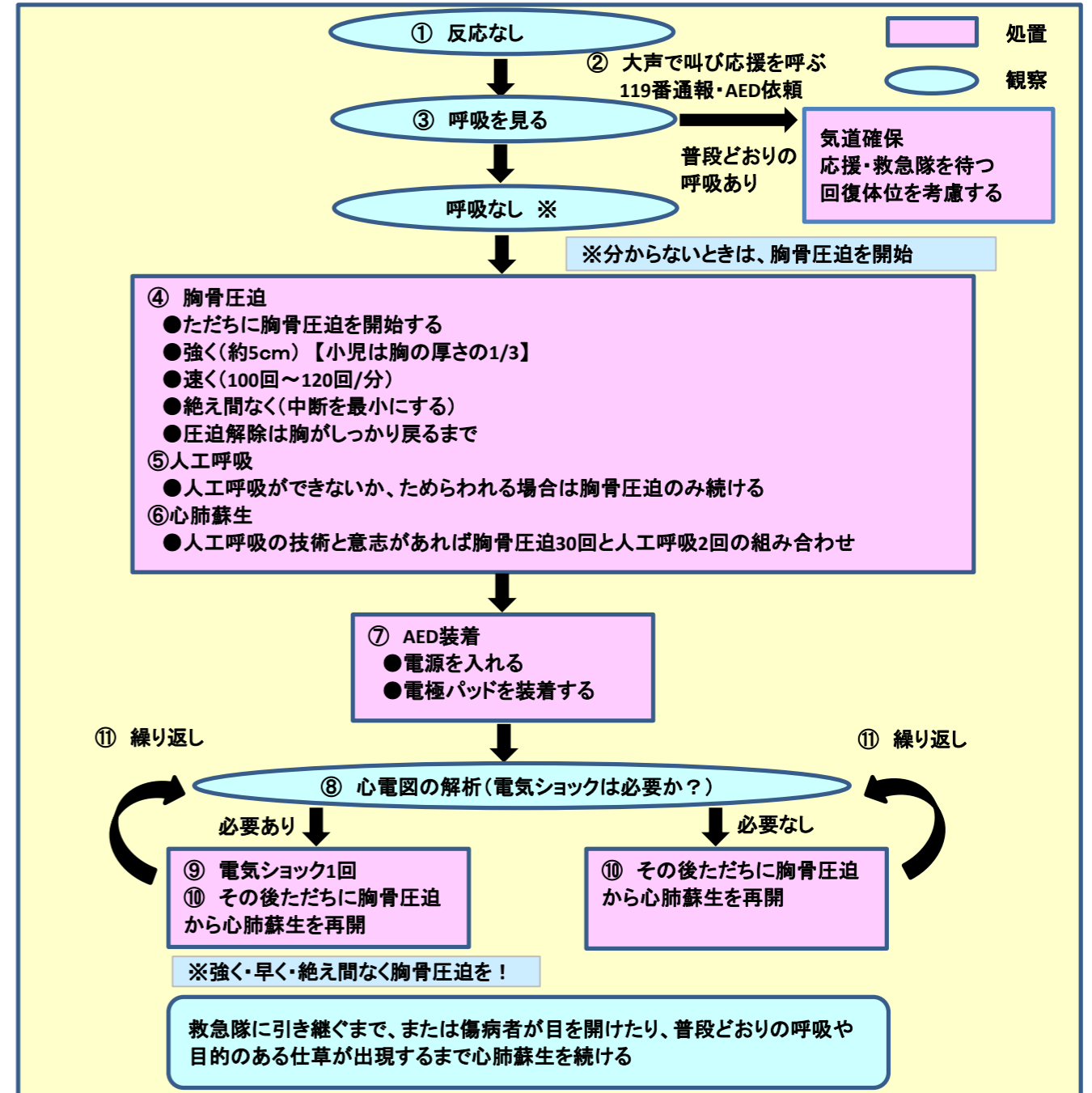
- 反応はないが普段どおりの呼吸をしている場合は気道の確保を続けて救急隊の到着を待ちます。
- やむを得ず傷病者のそばを離れるときは、回復体位をとります。

[改訂4版 応急手当講習テキスト 救急車がくるまでに]より引用

救急車が来るまでに！

あなたの、勇気ある応急手当で救命率は向上します。
大切な人の命を救えるのは、あなたです！！

救命処置の手順(心肺蘇生とAEDの使用手順)

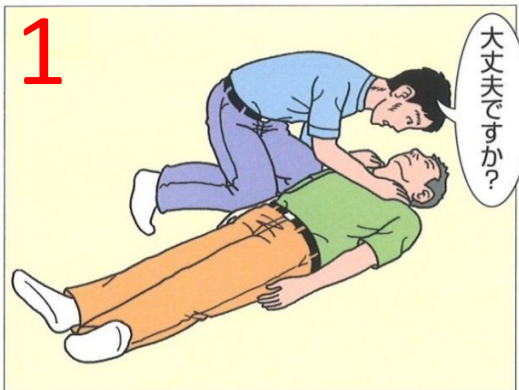


宮崎県東郷消防組合 消防署
火災・救急・救助は 119
消防本部・消防署
TEL 22-1360
FAX 22-1370
都農分遣所 TEL(FAX) 25-0698
川南分遣所 TEL(FAX) 27-0578
新富分遣所 TEL(FAX) 33-1019

救命処置の手順(心肺蘇生とAEDの使用手順)

1 心肺蘇生の手順

※ 傷病者に近寄る前には周囲の安全を確認する



反応(意識)の確認



119番通報とAEDの手配



呼吸の確認

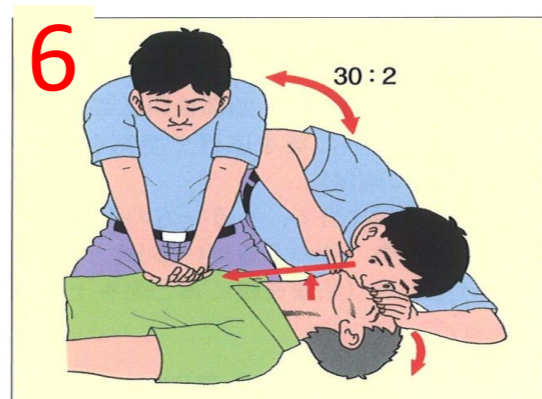


胸骨圧迫



気道確保

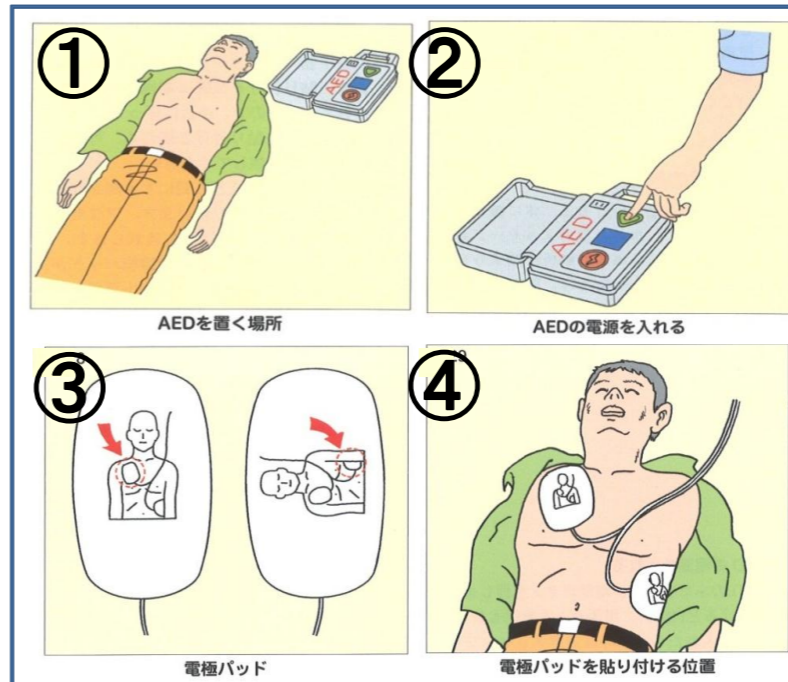
心肺蘇生(胸骨圧迫と人工呼吸)の継続



胸骨圧迫と人工呼吸の組み合わせ

2 AEDの手順

7 AEDの到着と準備



8 心電図の解析



解析中は音声メッセージに従い離れる

9 電気ショック



ショックボタンを押す

※電気ショック後は、速やかに胸骨圧迫を開始する

10 心肺蘇生の再開



ただちに胸骨圧迫を再開

11 AEDの手順と心肺蘇生の繰り返し